

# 新聞記事を上手に収集するには

～ 新聞の配架場所、新聞記事を探す方法 ～



新聞の特性として「身近であり、簡単に手に取れる」「図書よりも最新情報が求めやすい」「様々なニュースをざっと眺め渡せる一覧性」などが挙げられます。

## 1. 新聞原紙・縮刷版で探す

### (1) 本学図書館が所蔵する新聞を利用する

次の場所で利用することができます。所蔵している新聞紙名はOPAC検索できます(検索対象は「雑誌」に設定してください)。

#### ① 3階新聞コーナー

定期購読しているほとんどの新聞原紙を配架しています。縮刷版は全国紙のほか、北海道新聞、外国紙や業界紙などがあります。

#### ② 1階ロビー

全国紙と北海道新聞の朝刊と前日の夕刊を配架しています。

#### ③ 1階書庫

出納しますので、メイン・カウンターに申し出てください。

### (2) 本学図書館以外の新聞所蔵機関を探す

**全国新聞総合目録データベース** <リンク集>掲載 (p.3 図参照) <http://sinbun.ndl.go.jp>

国立国会図書館で無料公開している、全国の新聞所蔵情報データベースです。所蔵機関の詳細情報も確認できます。

※本学図書館に所蔵されていない新聞の複写を希望する(ただし発行年月日が明確である)場合は、3階参考カウンターに相談してください。また他大学図書館を利用する場合は、利用紹介状の発行も受け付けています。

### 用語解説

原紙	普段目にする形。本学図書館では、縮刷版を所蔵していない新聞は原紙を保存している(ただし保存年限がある外国紙あり)。利用する場合はカウンターに申し出ること。
縮刷版	新聞を縮刷印刷した冊子体。索引がついているので掲載日は判らなくても記事を探せることが出来る。ただし、全国紙の場合、東京発行の最終版が縮刷版となるため、地方記事は載らず索引対象にならないことが多い。
復刻版	現存するものが少ない、または絶版の場合に、原本にあらゆる面で忠実に似せて作られたもの。

## 2. 電子資料などで探す

電子資料はキーワードを入力することにより関連記事を一括で検索できます。最近掲載された記事は本学図書館が契約しているオンライン・データベースや新聞社のホームページを、古い記事はCD-ROM、復刻版、マイクロフィルムを利用するとよいでしょう。ただし、著作権上の問題で、本文等が見られない記事もあります。

※検索するときは、テーマ（単語）を表す同義語や略語などを複数用意しておくこと結果に幅が出ます。例) アメリカ→米国、合衆国、USA 都銀→都市銀行

### (1) オンライン・データベース

本学図書館が契約していますので、本学の学生と教職員の方は無料で利用できます。本学図書館ホームページ(<http://library.sapporo-u.ac.jp>)の<データベース窓口> (p. 3 図参照) をクリックし、ご利用ください。

※利用可能施設：**館内** = 3階情報検索コーナー、**学内** = 研究室・情報処理教室

### 日経テレコン21 (日経限定メニュー版) **館内**・**学内**・学外アクセス不可

日経四紙(日経、日経産業、日経流通、日経金融)の1981年10月1日以降の全文記事検索が出来ます(見出のみ1975年以降)。その他に、企業情報データも検索可能です。

(検索手順)



### 聞蔵(きくそう)Ⅱ **館内**・**学内**・学外アクセス不可

朝日新聞の1945年～1984年の縮刷版、1985年以降の記事、週刊朝日、AERAの記事が検索可能です。縮刷版以外は、記事中にあるどのような文字列からでも検索可能な全文検索方式です。

### 北海道新聞記事データベース **館内**・**学内(研究室のみ)**・学外アクセス不可

1988年7月以降の全道版の全文検索が出来ます。各地方版(札幌、小樽、苫小牧、室蘭、釧路、帯広については1993年9月分以降、その他は1994年3月分以降)の記事も収録しています。研究室で利用する場合は、ID・パスワードが必要となりますので3階参考カウンターにお問い合わせください。

世界各国の一般ニュース（New York Times、Washington Post など米国を中心に世界各国の新聞の全文や CNN などのテレビ・ラジオ局の放送原稿）や、法律情報（企業プロファイル・財務情報・判例）等、幅広いコンテンツを収録しています。論文・記事の全文、文献情報などを検索して、閲覧・印刷をすることができます。

(2) インターネット

**新聞各社のホームページ**

本学図書館ホームページ(<http://library.sapporo-u.ac.jp>)の<リンク集>から主要新聞社のホームページにジャンプします。無料で検索・閲覧できる記事の期間は各紙で異なりますので、各社ホームページで確認してください。検索期間以前の記事は、オンライン・データベース(p.2 参照)をご利用ください。



**新 s (あらたにす)「日経・朝日・読売インターネット事業組合」**

<リンク集>掲載 <http://allatany.s.jp/>

日本経済新聞、朝日新聞、読売新聞の3紙が発信するニュースや社説などを読みくらべることが可能です。過去2週間までの記事を読むことができます。記事の見出し部分をクリックすると、3社のニュース・サイトで全文を読むことができます。各ページは東京発行の最終版の掲載記事を中心に作成しています。

**社団法人日本新聞協会** <リンク集>掲載 <http://www.pressnet.or.jp/>

日本全国の新聞・通信・放送各社のリンク集を掲載しています。また、新聞に関する基礎知識や各種調査結果(日刊紙の都道府県別発行部数と普及度、各国別日刊紙の発行部数など)なども確認できます。

**新聞記事文庫「神戸大学附属図書館デジタルアーカイブ」**

<リンク集>掲載 <http://www.lib.kobe-u.ac.jp/shinbun/>

明治末から戦前期の経営・経済を主体とし、広範な採録対象紙から専門研究員が選択・分類しました。

(3) CD-ROM・DVD・マイクロフィルム

**明治・大正・昭和の読賣新聞** ※3階情報検索コーナーで直接利用できます。

1874年11月から1970年12月までの全文記事検索が出来ます。現代の言葉でも検索できます。

**朝日新聞 戦前紙面データベース** ※3階情報検索室で直接利用できます。

1926年12月から1945年12月までの記事件数約73万件、広告件数約36万冊を、キーワード・関連語、記事内容の分類、掲載年月日、人名一覧などから検索できます。

1945年以降は、**聞蔵(きくそう)Ⅱ** (p.2参照)で検索可能です。

**パソコンで読む北海道新聞DVD** ※3階情報検索室で直接利用できます。

1945年1月から1966年12月までの記事を、掲載年と掲載ページから検索できます。

**北海道新聞** ※3階係員にマイクロフィルム利用の申し込みをします。

1887年から1967年までの記事をマイクロフィルム形態で保管しており、閲覧・複写することができます。

### 3. 冊子体で探す

(1) 新聞集成

**『北海道産業・企業新聞記事ダイジェスト』** (札大紀要コーナー、3階書庫)

本学経営学部附属産業経営研究所が作成した道内産業企業に関する記事集成です。1991年1月から1996年3月までの北海道新聞やその他道内紙などが採録対象です。掲載月別にまとめているため北海道経済の流れがわかりやすくなっています。

(2) 新聞目録・年鑑

**『日本新聞年鑑』** 日本新聞協会

(最新号は3階年鑑白書コーナー、それ以前は3階書庫参考図書 R070.5||N71)

日本の新聞を中心としたマスコミ界の1年間の動向をまとめており、新聞社の社史や関連事業も確認できます。また、外国新聞の概況も解説しています。

**『雑誌新聞総かたろぐ』** メディア・リサーチ・センター株式会社

(過去5年分は3階二次文献コーナ、それ以前は3階書庫書誌 R027.5||Z1)

現在国内で発行されている新聞(地方紙含む)の発行部数や内容を確認することができます。

2012年4月現在

・・・図書館はみなさんの学習・研究を応援しています・・・